

おりもとだより

2023年
秋号
vol.50



豊中 織元®

涼風が立って、いよいよ秋がやってきました。
萩、尾花、葛、撫子、女郎花、藤袴、桔梗
秋の七草は万葉集にも数多く詠まれている草花です。
古代からわたしたちが愛して止まない小さき花。
そんな自然への思いを、きものや帯の柄や色にとりいれてはいかがでしょうか。



〒560-0021 豊中市本町4-1-8 TEL 06-6849-5298(代) FAX 06-6852-1021
<http://www.orimoto-t.co.jp>



利休鼠の濃淡に
繊細な桜楓文を
散りばめた知的な
大人の付け下げ
シックで織味のある
秋色の帯で



いちご手の洒脱な小紋には
手織りの技がさえる
南天文様の帯を合わせて
透明感と深みの色調で



篠笛を経に描いた
モダンな小紋に
ピンクの挿色が愛らしい帯で
爽やかコーディネート



洗練さを感じる淡い
ピンクぼかしの小紋に
正倉院唐花文様の華やかで
エレガントな組み合わせ



伸びやかに房紐を描いた小紋に
柶箱を使った
深い紺色の袋帯で
光沢をそえたシックな装い



早朝の湖面のような
霞文様の伊那袖に
素朴で力強いアクセントの
木版更紗の染帯

健やかな成長の感謝と幸運を祈って



髪飾りから半衿 草履まで素敵なコーディネートをご提案いただき 感謝です

娘のお宮参りの際に誂えたお着物を こうしてまた3歳の七五三で着せますと 生まれたばかりの当時のことを思い出し 感慨深いものがありました

お参りの日の嬉しそうな笑顔をみて これからも成長を見守っていきたいと感じました



一目惚れしてしまった総絞りの お着物は本当にすばらしく いつもはおてんばな娘も この日ばかりは少々お上品に振る舞って 私もいつもより優しくなれると同時に ここまで元気に大きくなってくれたことに改めて感謝できた一日でした

ありがとうございます。花からで 色もきれいなので、とっても気に入りました。

織元 着方教室

受講料 6,000円/4回

ところ 織元記念館

とき 毎週木曜日・土曜日
・10時~12時 ・14時~16時



orimoto.toyonaka



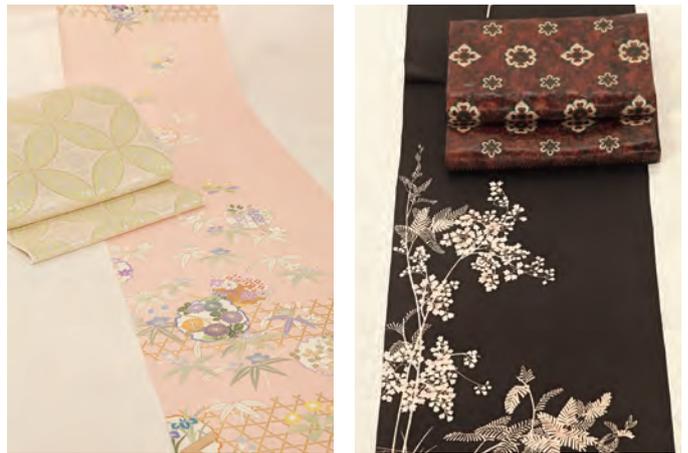
きものと出逢いと



お客様から

レモンイエローが大変綺麗なお色で 品よく落ち着かせてくれるところがとても気に入っております
自分では以外な黄色でしたが 織元さんのお見立てが素晴らしく 本当にお気に入りの一枚を選ぶ事ができました

訪問着や付下げで華やいだ場へ



趣のある羽織がおしゃれ度を高めます

